愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2023年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅲ		
担当者(Instructors)	芝 純平	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

専門演習Ⅰ-Ⅱで学んだ内容を生かしながら卒業論文の研究を進め、ロジカルシンキングおよびクリティカルシンキングを身に付けることを目的とする。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	授業内容に応じて、グループワークを中心にディスカッション、プレゼンテーション、現場実習を取り入れる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス、卒業論文の確認	授業の進め方、春季休暇中の研究の進捗状況について確認する。	□
第2回	卒業論文の作成方法の確認	卒業論文の体裁などの確認を行なう。面談で進捗状況について確認する。	□
第3回	卒業論文の執筆、中間発表の準備1	卒業論文を執筆する。	□
第4回	卒業論文の執筆、中間発表の準備2	卒業論文を執筆する。	□
第5回	卒業論文の執筆、中間発表の準備3	卒業論文を執筆する。	□
第6回	卒業論文の執筆、中間発表の準備4	卒業論文を執筆する。	□
第7回	卒業論文の執筆、中間発表の準備5	卒業論文を執筆する。	□
第8回	卒業論文の執筆、中間発表の準備6	卒業論文を執筆する。	□
第9回	卒業論文の執筆、中間発表の準備7	卒業論文を執筆する。	□
第10回	卒業論文の執筆、中間発表の準備8	卒業論文を執筆する。	□
第11回	卒業論文の執筆、中間発表の準備9	卒業論文を執筆する。	□
第12回	卒業論文の執筆、中間発表の準備10	卒業論文を執筆する。	□
第13回	卒業論文の執筆、中間発表の準備11	卒業論文を執筆する。	□
第14回	卒業論文の執筆、中間発表の準備12	卒業論文を執筆する。	□
第15回	ゼミ内進捗状況発表会	ゼミ内で進捗状況を発表し、受講者より意見をもらう。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

予習として、卒業論文テーマに沿った文献や資料検索を行なう（2時間程度）。復習として、執筆できる箇所から執筆を行なう（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

全体として共通のポイントに関しては全体で共有できるように指導を行なう。個別のポイントに関しては、個別指導を複数回行ない、より良い内容になるよう指導する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	卒業論文作成を通じて、ロジカルシンキングおよびクリティカルシンキングを身に付けることができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

進捗状況発表(100%)

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		